

福津市まちづくり基本構想(素案) 市民意見公募によるご意見・回答表

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
1	<p>自然豊かな安心安全の街というのが、福津街づくりの基軸ではなかったのか。環境を整えるためにやるべきことを列記し、それらに優先順位をつけ、それを活動してくれる団体に周知徹底させ、その団体と一緒に自治体が市民に広げてゆくかを決定してほしい。多くの市民の目があれば傍若無人の観光客も変な事はしないはず。</p>	5	<p>環境保全に対する取り組みにつきましては、P17「まちづくり計画推進にあたっての基本的な考え方」の「1. 持続可能なまちづくりの視点で、バランスよく推進します」の中で「共働による環境の保全・創造」を掲げるとともに、第2次福津市環境基本計画の中で、計画の推進体制として共働による「ふくつ環境トラスト」を構築することとしており、この中で環境保全を進めるための具体的な取り組みの内容や優先順位の検討がなされることとなります。</p>
2	<p>まちづくり基本構想案の中に安心安全な農業者の育成や消費者がいつでも安心安全な農産物を買えるような直売所、給食などにも取り入れ、誰もが福津市を訪れたいと思ってもらえるような魅力的な地域になれるように提案する。 福岡に来たら、福津市を訪れたい、住みたいと思える自然を感じ、自然を食べるまちづくりを2030年に向けて推進していくことを提案する。</p>	3	<p>本案は市がめざす将来像とその実現に向けた7つのテーマごとの目標像、取組方針を示すとともに、分野別計画の方向性を束ね、分野間の関連性を示す役割を担うものです。 ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>
3	<p>「文化」についてまったくといっていいほど語られていないことがとても残念。文化的資源＝観光・商業資源と単純化され、本質的な価値が無視されている内容だと感じた。文化が地域で果たせる役割がもっとあることを理解している人を、最低一人でもいいので審議委員の中に入れてほしい。</p>	2	<p>地域に根付く文化や歴史を学ぶことで、子どもたちが地域のことを学び、自分の郷土を愛してくれるようになること、また、スポーツを通じて子どもたちの心身を健全に育成することが、未来の創り手の育成に重要と考えますので、文章を以下の通り追加します。 【P10「1. 共育」の2030年のイメージ追加】 文化の創造や次世代への継承が行われ、スポーツを楽しむ機会とともに、心豊かな暮らしを支えています。</p>
4	<p>6. 地域産業についての提案 子育て世代の転入・定住を促進するには、「将来性のある働く場所」と「優秀な先生がいる学校」が重要。 1)宮若市には「トヨタ自動車九州」の製造工場がある。トヨタは「ジャストインタイム」の生産体制を敷いている。工場に隣接した地域であることが誘致のポイント。 電気自動車用蓄電池・モーター及び自動運転用センサー(赤外線・レーザー等)関連メーカーの工業誘致を積極的に進めていくべき。 2)優秀な先生がいる学校:生徒の能力は先生の能力×生徒本来の能力で決まる。先生の教える能力を採用予備期間(1年間)に審査して正式採用するような慎重なシステムになって欲しい。</p>	3	<p>1)について 宮若市の自動車製造工場に対する工場誘致につきましては、過去に聞き取りを行っており、福津市は隣接地域とはいえ距離が離れ過ぎているため立地には適さないとの回答を受けています。 2)について 公立学校の教職員の採用に関しては県教育委員会の所管であり、また、本案で取り扱う内容ではないと考えます。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する:1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
5	<p>2. 地域自治:人がつながり活躍する共助と共働のまちについて 自治会は任意加入であり、自治会長は選挙で選ばれた人でなく、憲法の基本的な人権についてさえ知らないような人。自治会は平気で嘘を回覧する団体。このような団体が基軸となってよいのだろうか？ 千葉県白井市に13年間住んでいたが、光陽台1丁目の自治会と比較して民主的な運営がなされていた。その違いは下記のとおり。 ・自治会長等役員は毎年順送りの組長の互選によって選ばれ任期は1年間。無償ボランティア。 ・分別資源ごみ収集や広報配布は自治会の仕事ではなく、市が自ら業者に委託して実施。 ・行事は夏に盆踊り大会を開催するだけで、他はなし。 ・年会費は¥3,000/世帯で負担にならない額。 ・サラリーマンが主体で、仕事に支障がない程度の活動。 自治会が各地域にあり、便利だからでは安易すぎないだろうか？自治会は地域コミュニティを維持する仕事のみで十分と思う。福祉や防災を自治会の仕事にするのは、素人に委託するのと同じで行政の怠慢。</p>	3	<p>本市における地域自治につきましては、これまで長い時間をかけて「郷づくりの仕組み」を市民の皆さんとともに作り、現在に至っています。 市としては、今後も郷づくりを推進していく方針であり、防災や福祉の分野において特に重要な共助(近助)力を発揮する最も身近な住民自治組織である自治会を郷づくり推進協議会を構成する基軸団体と位置付けています。 自治会の運営も高齢化や担い手不足等により、厳しくなっている現状はありますが、地域にお住いの一人ひとりが地域活動の当事者として、声を出し、力を出し合っていたいただきたいと思います。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsの言葉が唐突に出てきている。</li> <li>・この言葉を理解して、総合計画を読み解くのは無理である。</li> <li>・仮に、SDGsをテキストに使うのであれば、専門家に来ていただき、市をあげて学ぶようにしたい。</li> </ul>	3	<p>本案では、今後予想される時代の大きな変化を乗り越えられる「持続可能なまちづくり」をめざすことを前提としており、そのためには環境保全・経済成長・社会的包摂の調和が重要と考えています。この考え方はSDGsと同じ方向性にあるものであり、国の方針とも一致するものです。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想の考え方と行政、市長の取り組みが非常に心配</li> <li>・様々な現状の問題点の上に基本構想があるのにそれが不明</li> </ul>	3	<p>本案は市がめざす将来像とその実現に向けた7つのテーマごとの目標像、取組方針を示すとともに、分野別計画の方向性を束ね、分野間の関連性を示す役割を担うものです。 政策や施策の実現に向けての事業実施に際しては、課題や問題点を十分ふまえた上で進めてまいります。</p>
8	<p>個人的には「2030年のイメージ」を示した形はともわかりやすく、難解になりがちな構想案がシンプルに出来上がっていると思う。 意見としては「情報を丁寧にアナウンスする努力をする」という部分を基本的な考え方に盛り込んでもらえるといいかと思う。</p>	1	<p>共働の推進にあたっては、市民、NPO、ボランティア団体、企業などが行政と情報や課題を共有するために、行政が丁寧なアナウンスに努めることは重要と考えますので、文章を以下の通り修正します。 【P11「2. 地域自治」の取組方針修正】 行政は丁寧な情報提供に努めることにより、市民、NPO、ボランティア団体、企業などと課題を共有し、…</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
9	2030年に大人になる子供たちをもっと巻き込んでほしい。 中学ボランティア(神興東では小学ボランティアも)で自己肯定感がアップしているので、場があればいい結果が出てきそうな気がする。	5	P10「1. 共育」の基本方針1(子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する)に掲げています。 実現にあたっては、ボランティアなどを含め、実施方法を今後検討させていただきます。
10	素案には、共助、共働、支えあう、というのが目立つ。 社会保障のためと消費税が導入されたのに、介護保険制度や後期高齢者医療制度が新たにつくられた。高齢者の負担は増えている。 支えあい、大いに結構だが、国の社会保障改悪の下での支えあいなら地域が倒れてしまいそう。 市議会は、国のことは国に任せる、というような風潮であるので心配。	4	P12「2. 地域自治」の取組方針に示すように、今後も郷づくりを地域自治の基盤とした共助のまちをめざす取り組みを進める方針です。 これまで郷づくりの実現に向けて市民や行政が共に取り組んできた実績を市の強みとして生かし、今後の社会情勢の変化にも耐えられる取り組みを進めてまいります。いただいたご意見は今後の市政の参考とさせていただきます。
11	・津屋崎の活性化とウォーキング道路の整備について 県道502号線通称樁通り。並木として植えられている樁は並木として最もそぐわない木。樁に代えて欅など、木陰ができ、景観上も美しい並木道にすべき。 県道502号線の並木道整備は津屋崎漁港経由し津屋崎海岸道路に繋がれば津屋崎の活性化になる。 ・東福間周辺の活性化について 東福間駅周辺はスーパーが閉店し、生活上大変不便をきたしており、火が消えたような状態。 現在、東福間団地と若木台団地の住民が一番望んでいることは、近くに買い物ができるスーパーができること。	4	・津屋崎の活性化とウォーキング道路の整備について 本案は市がめざす将来像とその実現に向けた7つのテーマごとの目標像、取組方針を示すとともに、分野別計画の方向性を束ね、分野間の関連性を示す役割を担うものです。 政策や施策の実現に向けての事業実施に際しては、課題や問題点を十分ふまえた上で進めてまいります。 ・東福間周辺の活性化について 第2次都市計画マスタープランの中で、東福間駅周辺地区を市の東部地域の拠点と位置づけ、地域活力の向上を目指すこととしています。
12	福津市にも様々な理由で学校にいけない子どもたちが増えている。教育支援センター「ひだまり」が津屋崎にあるが、交通便も悪く、交通費も多分にかかるため、遠い学区の子どもたちは利用できない。 この社会・地域にも色んな子どもたちが住んでいる。LGBT・発達障害・不登校・ひきこもりなどなど…地域で偏見差別をうけることも日常的にある。神奈川県川崎市にあるような、行政と民間の協働によって子どものための施設を！子どもの居場所をつくって子どもによりそってくれる人たちが、運営して小さな街だけど、大切にされていることを感じられる街になってほしい。	3	子どもの居場所等に関する取り組みにつきましては、P10「1. 共育」の基本方針1(子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する)に掲げています。 本案は施策や事業の具体まで示すものではありませんが、本構想の方針に基づき、子どもが健やかに育つための施策や事業を今後検討してまいります。

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
13	<p>・基幹保育園、幼稚園と定めた2園について、計画時に想定していた役割が果たしているか。そうでない場合、廃園や民営化となった園については改めて市営とすべきでは無いか。</p> <p>・上西郷幼稚園の跡地について、16年度の吉水議員の質問に対し市からは「検討する」と回答されているが、その後どのように検討されたか開示されたい。</p> <p>・旧ウェルサンピアが他国の事業者により買収され、数年で民間へ売却された問題について、市から大きな総合運動施設がなくなったこと(特にプール施設は市から無くなった。)市には何の利益も残らず経費だけがかかったこと(新規住民受入に伴う手続き、公共設備整備等)について、当時関わった議員、市担当者については責任を明確にし、そのうえで代替施設建設をすみやかに検討されたい。</p>	3	<p>今回は福津市まちづくり基本構想(案)に対するご意見を募集したものであり、提案されたご意見はその趣旨から対象にならないものと考えますが、いただいた考え方等につきましては、今後の市政の参考とさせていただきます。</p>
14	<p>1、子供たちと親を中心に据えた「共育」をトップにしたことは素晴らしい。「教室にエアコン設置」など、用途を明確にした市債の発行が分かり易い。次は、「学校のトイレ革命」を近々の課題として取り組んでほしい。</p> <p>2、地域自治は「共育」や「安全安心」のための手段と云う位置付け。小項目への移行が適当と思われる。</p> <p>3、市在住の子供たちが長く「健康」で暮らせるまちづくりを気長に取り組んでほしい。主にお年寄りのために活動中の健康増進課が小中学校への出前健康増進教育</p> <p>4、世界の子供たちが福津市を選択する「安全安心」を地道に整備してほしい。通勤・通学のバスや自家用車による送り迎えの利便性を向上させる。</p> <p>5、将来の子供たちのために着実に「環境保全」に尽力したい。下水道普及率を100%にする。福間のきれいな海を維持し、子どもの声があふれる海岸にしたい。</p> <p>6、「地域産業」の育成のため地域要件の加点等、市の発注・調達の見直し。市内業者へ件数で80%以上、金額で50%以上を発注してほしい。</p> <p>7、観光は「地域産業」の一つであり、小項目で十分。福津市最寄りの古賀SAにスマートICを設置し、市外からの利便性を高める。</p> <p>8、福津市中期財政見通しH27にある健全経営を行うための必要な改善がなされていない。「健全財政」は日本国民の希求である。</p> <p>9、具体的な施策に関して、半年毎に効果検証を広報誌に公表してほしい。</p>	3	<p>本案は市がめざす将来像とその実現に向けた7つのテーマごとの目標像、取組方針を示すとともに、分野別計画の方向性を束ね、分野間の関連性を示す役割を担うものです。</p> <p>政策や施策の実現に向けての事業実施に際しては、課題や問題点を十分ふまえた上で進めてまいります。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
15	<p>(全体について) 実際に誰が旗を振って進めていくのかが不明確。 定量的な目標が出てこない。 (市の将来像について) (1. 共育について) AIやロボットなどの技術分野が進化するこれからの時代、自然豊かな福津で自由な発想力、創造力を育み、技術の分野もおさめ日本の未来を作っていくってほしい。修正案は下記のとおり。 【2030年のイメージ】「また子供たちがのびのびと遊び、AI・ロボットなどの最新技術にも触れあいながら、社会の中で」 【取組方針】「予想を超える社会的変化が進展し、技術革新が起こる時代、 【☆基本方針4】:人と自然と共にする社会、技術(ICT、AI、ロボット等)を体言できる人材育成を推進する</p>	2	<p>(全体について) 推進体制や数値目標につきましては、今後の検討課題とさせていただきます。 (1. 共育について) ご提案のとおり、2030年のイメージの文章を以下の通りに修正します。 【P10「1. 共育」の2030年のイメージ修正】 予想を超える社会的変化が進展し、技術革新が起こる時代において、未来に向けて…</p>
16	<p>昭和公園のプレーパークがとても魅力的。 市内には2ヶ所しかないが、小学校校区ごとに設置してもらえると子供同士で気軽に遊びに行ける。プレーパークがもっと身近なものになり、多くの子に豊かな体験が増えればいい。 また、これまでに何度かこども条例を作る動きがあったようだが、基本方針にこども条例についても追加してみてもいい。</p>	3	<p>子どもの居場所に関する考え方につきましては、P10「1. 共育」の基本方針1(子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する)および基本方針3(豊かな体験を育み、社会に開かれた教育を推進する)に掲げています。 本案は施策や事業の具体まで示すものではありませんが、本構想の方針に基づき、子どもが健やかに育つための施策や事業を今後検討してまいります。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
17	<p>①糸島が発展した理由は、美しい景色、自然が、糸島までの車、自転車で「楽しめる道」。必要なときに必要なお店ができたこと。IT関連などの人たちが入ってきて、情報発信したこと。</p> <p>②「楽しい道」がほしい。海沿いなどもう少し走れるよう近隣の市町村とも協力して「楽しい道づくり」が必要。糸島への道は松林の横を走ったり、海沿いを走ったりと楽しいが、福津へ来る道はあまり楽しくない。</p> <p>③情報発信はとにかく大事。福津市を知らない人が多い。情報発信に注力し、知名度を上げていってはどうか。</p> <p>④「日本のハワイ」福津と呼ばれたい。今の時代、情報発信が重要。わかりやすさも必要。福津の夕陽は「ハワイ」と同じくらい美しい。すでによく似ているから、もっとハワイを真似てみて売り込んでみては？</p> <p>⑤癒しの町へ「福津ハワイ化計画」(一部)。南国のイメージであるヤシの木を福津市全体に増やし独自の町づくりをしてはどうか。 福間漁港の防波堤をデザインし、インスタスポットをつくれれば、訪れた人が情報発信してくれる。海以外にも古い町並みの津屋崎も福津の魅力の一つ。</p> <p>⑥20代、30代の意見を取り入れる。若い世代の意見を聞き、新しいものを取り入れることが福津の発展に繋がる。IターンやUターン、若者、女性、個人が企業しやすい環境づくりにもぜひ取り組んでほしい。</p> <p>⑦福津の楽しさを子供たちにも(あの町に戻りたいと言わせたい)。海で遊ぶ、地引網、マリンスポーツ、農作物の収穫や植え付けなど、福津の学校だからできる行事を取り入れてみてはどうか。</p> <p>⑧可能性にあふれた町福津。横浜のように、福津もがんばればブランド化する可能性はある。PR、情報発信がまだまだ弱い。</p>	4	<p>PR、情報発信、知名度を上げるという考え方につきましては、P16「7. 観光振興」の基本方針2(ブランディングとプロモーションを強化する)に掲げています。</p> <p>その他、観光振興やブランドに関するご意見を多岐にわたりいただいていますので、今後の市のプロモーション等の参考とさせていただきます。</p>
18	<p>市の未来像が○で表されていることに違和感を感じる。未来会議を実施し、審議会では専門家意見を聞いているので市のイメージをそろそろ決めていいと思う。</p> <p>前総合計画で棚上げになっていた「子ども条例」の策定をぜひ具体的施策に盛り込んでいただきたい。子どもに対する認識として「未来の担い手」であるだけでなく「今を生きる存在」であり、大人のパートナーであるという視点に立って、まちづくり基本構想には子どもの意見を市政に反映させる仕組みが必要。</p>	3	<p>子どもの意見を市政に反映させるという考え方につきましては、P10「1. 共育」の基本方針1(子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する)に掲げています。</p> <p>本案は施策や事業の具体まで示すものではありませんが、本構想の方針に基づき、子どもが健やかに育つための施策や事業を今後検討してまいります。</p>
19	<p>「みんなですすめるまちづくり基本条例」の廃止を希望。</p> <p>近年、外国人居住者が増加傾向にあり、市内でも外国人をよく見かけるが、日本は外国人の参政権は認めていないのに、地方の市政に参画できるのは矛盾しているから。</p> <p>また、市のHPにも外国人世帯情報を国籍別で明記してほしい。</p> <p>外国人市民と共存するためにも、情報開示は必要。</p>	3	<p>今回は福津市まちづくり基本構想(案)に対するご意見を募集したものであり、提案されたご意見はその趣旨から対象にならないものと考えております。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
20	<p>①挨拶は人との関わりの基本。利益性、効率的なものが重要視されている時代であるが、ほのぼのとした温かい人との関わりの基本は、「だれもが大切にされるまち福津」と掲げられているように、子どもの頃から教育をし、ステキなまち、この福津で育っていただきたい。</p> <p>②市の広報紙は人と人(市)とをつなぐ大切なコミュニケーションツールの「広報紙」。広報紙のリニューアルの一つにクーポン利用券があり、嬉しかった。市の公共施設、福津ブランド、ふれあいなどの産直等で使えるクーポンを付けて、PRをし、まちの活性化につながれば良い。</p> <p>③市の策提案や構想案の中に、海里の方面のことは書かれているが、里山の方面のことはあまり明記されていないのはなぜか。特に里山の魅力いっぱいの畦町。畦町もどうぞご検討ください。</p>	4	<p>本案は市がめざす将来像とその実現に向けた7つのテーマごとの目標像、取組方針を示すとともに、分野別計画の方向性を束ね、分野間の関連性を示す役割を担うものです。</p> <p>ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、①につきましては、P10「1. 共育」で子どもが育つ環境に対する考え方を示しています。</p> <p>また、③につきましては、第2次環境基本計画の中で、里山の環境保全についても掲げています。</p>
21	<p>①合併後10年の間に、東福間周辺は、800人近くの方がそこを去られたが、その対策を含めた再開発をしてほしい。</p> <p>②古賀サービスエリアからのスマートインターの申請</p> <p>③観光地としての構えをしっかり構築してほしい。まちの景観条例を早急に！</p> <p>④農業、漁業の従事者がこれ以上減らない対策。</p> <p>⑤福間駅の使い勝手の悪さの改善。</p> <p>⑥国民宿舎の廃止の代わりになる宿泊施設の建設。</p> <p>・10年前の基本計画のうち、(全体の人口ではなく)人口減少、観光、農業、漁業の従事者に対する手当等などが実際に行われていない。市民主導型へ。</p>	4	<p>①第2次都市計画マスタープランの中で、東福間駅周辺地区を市の東部地域の拠点と位置づけ、地域活力の向上を目指すこととしています。</p> <p>②古賀市が現在取り組みを進めているところです。</p> <p>③景観条例は平成26年に策定しておりますが、主に新原・奴山古墳群眺望区域や津屋崎千軒区域を中心とした内容となっております。その他の区域については条例上、具体的な景観を想定しておりませんので、地域の情勢を見守っていきたいと考えます。</p> <p>④農業、漁業の収益性の低さが後継者育成に繋がらない原因の一つととらえており、生産物の流通基盤を整備し収益性の向上に繋げる取り組みを現在進めております。</p> <p>⑤第2次都市計画マスタープランの中で、JR福間駅及び駅前広場の充実を掲げており、交通結節点としての機能や利便性のさらなる向上を検討することとしています。</p> <p>⑥観光施策を検討する上での参考とさせていただきます。</p> <p>・P15「6. 地域産業」の基本方針1(農水産業分野の収益性を向上させ、担い手を育てる)および基本方針3(起業・継業促進と事業所誘致で、働く場を増やす)に掲げています。また、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」においても地域資源を生かしたしごとづくりを掲げています。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
22	<p>A)気づいたこと a.「女性の活躍」の取組み方針がない。 b.協働相手でもある「福津市職員」の個人活動が触れられていない。 c.福津観光の目玉でもある「夕陽」や、健康保険の礎となった「常例」がない。 B)補完して欲しいこと a.福津の「夕陽」が何故観光の目玉かを市民は理解して欲しい。 b.海岸松林の保全と活用 黒田藩時代に植えられた松林は、保安林として、田畑や住民生活を守ってきた。長年放置された後、2008年から順次、郷づくりやボランティア活動に小中学生の参加も得て、行政とともに回復してきた福津松林は自慢の作。「人工林」というより「文化林」。 c.高齢者も地域自治に参加する必要性が出て来た時代に至ったことの優しい説明。 C)提案したいこと 未来の創り手が育つまちとして、「福津市小中学校校歌のCDR」制作</p>	4	<p>本案は市がめざす将来像とその実現に向けた7つのテーマごとの目標像、取組方針を示すとともに、分野別計画の方向性を束ね、分野間の関連性を示す役割を担うものです。 ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。 なお、B)のb.海岸松林につきましては、第2次環境基本計画の中でも景観や公益的機能の側面からその重要性を掲げています。</p>
23	<p>未来会議で、あれだけ子どもの権利条約やプレーパークの必要性が求められたにも関わらず基本方針に出ていない。具体的にプレーパークをどうしていくのかが記されていない限り実現しない。子どもの権利条約についても基本方針に加えるべきだ。</p>	3	<p>子どもの居場所等に関する考え方につきましては、P10「1. 共育」の基本方針1(子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する)および基本方針3(豊かな体験を育み、社会に開かれた教育を推進する)に掲げています。 本案は施策や事業の具体まで示すものではありませんが、本構想の方針に基づき、子どもが健やかに育つための施策や事業を今後検討してまいります。</p>
24	<p>①「まちづくり基本構想」の7つのテーマごとの目標像並びに取組方針がきちんと分野別計画並びに実施計画に反映されているかを検証する機関の新設とその機関への市民活動団体等の参画を求める。 ②基本方針4として子どもの権利条例をつくる。を追加してほしい。 「福津市の子どもたち」の現状に目を向けると一定数の不登校の子どもたちがいて、子どもに対するいじめや虐待やネグレクト等もあるが、子どもが直接相談できる相談機関がない。 また、「郷土を愛する心と誇りを持ち、たくましく生きる力を身につけ、誰もが地域の担い手として育つまちをめざします。」とあるが、これは「たくましく生きる力を身につけ、誰もが地域の担い手として育つまち、愛され、誇りを持てるまちをめざします」とすべき。「郷土を愛する心と誇り」というのは個人の内面、価値観に関することなので。 ③基本方針5に民間と行政の共働によるプレーパークの整備・運営を追加してほしい。これも第一次総合計画にはあげられていたものの不十分であった積み残し課題なので。昨年のふくつ未来会議に参加した中高生「公園では禁止事項が多く、自由に遊べないなど」多くの「遊び場」に関する意見が出た。</p>	2	<p>①検証の内容や方法につきましては、今後の検討課題とさせていただきます。 ②(1.「共育」の取組方針について)ご意見のとおり、「郷土を愛する心と誇り」というのは個人の内面、価値観に関することなので、個人の気持ちを配慮した表現に修正します。 【P10「1. 共育」の取組方針修正】 郷土を愛する心と誇りを持てるような環境の中で、たくましく生きる力を… ②(子どもの権利条例について)③P10「1. 共育」の基本方針1(子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する)および基本方針3(豊かな体験を育み、社会に開かれた教育を推進する)に掲げています。 本案は施策や事業の具体まで示すものではありませんが、本構想の方針に基づき、子どもが健やかに育つための施策や事業を今後検討してまいります。</p>



No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する:1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
25	<p>(取組方針と基本方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総花的で具体的でない。デメリットな面も示してどう対応するかを示すこと。</li> <li>(まちづくり計画推進にあたっての基本的な考え方 3. 創造的な行政経営による・・・)</li> <li>・(経営という視点を忘れずに・・・)社会的弱者の位置づけがない!</li> <li>・(効率的な公共施設の管理・・・)市民の要求、意見を反映すること</li> </ul> <p>※市内で活動している主な団体の意見などが反映されていない!</p>	3	<p>基本構想という性質上、総花的且つやや抽象的な内容にならざるを得ない点 はご理解賜りたいと思います。 ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際 の参考とさせていただきます。</p>
26	<p>地域自治について提案する。 郷づくり推進協議会活動が始まって10年経過したが、交付金に対し成果があったのか疑問。なぜ、行政区と郷づくり推進協議会、2つの団体が必要なのか? 下記とおり提案する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行政区を統合。小さな行政区をなくし活動の幅を広げる。</li> <li>2. 郷づくり推進協議会に交付している公金を、シニア団体、障がい者団体等に交付し、団体の活性化を。</li> <li>3. 郷づくり推進協議会は、現在の活動をするのではなく、行政区や各種団体等との各種事業の調整、情報交換等の場とする。</li> </ol>	3	<p>今回は福津市まちづくり基本構想(案)に対するご意見を募集したものであり、提案されたご意見はその趣旨から対象にならないものと考えますが、それぞれの内容に対する市の考え方は次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行政区については、旧村・旧町時代からの地縁や住宅開発等による繋がりで形成された一定の区域を指し、その行政区において形成された住民自治組織で、市が認めたものが自治会であります。 今後の少子高齢化等の進展により、自治会の統合も考えられますが、まずはお住まいになられている住民の皆様のご合意形成が必要であり、市として統合を促すことは考えておりません。</li> <li>2. 郷づくり推進協議会に対する交付金は、郷づくり地域内の市民、自治会、各種団体等の意見や要望を幅広く収集し、適切に事業に反映させながら地域の課題解決や魅力ある地域づくりを行うためのものです。地域内のシニア団体や障がい者団体等も郷づくりを取り巻く地域の関係団体であり、郷づくりの事業対象に含まれるものもあり、より連携した取組みとなるように地域内で認知されることが必要であると考えます。 また、シニア団体や障がい者団体等の活性化については市としても積極的に取り組んでいく所存であります。</li> <li>3. ご提案にある自治会(行政区)や各種団体等との各種事業の調整や情報交換についても、郷づくり推進協議会が地域の課題解決や魅力ある地域づくりのために担う役割の一つであると考えます。郷づくり推進協議会が自治会(行政区)や各種団体等との連携をより深め、地域内の方々に活動や取組みが認知されるよう、市と郷づくり双方で更なる周知に努めてまいります。</li> </ol>
27	(市の将来像について)		

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
28	<p>(4. 安全安心について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津屋崎では最近、住宅がたくさん建築され、雨水を吸収する土地が減少。少ない戸数での開発であれば公園もできず、土の面積が少なくなっている。</li> <li>・大雨の度に浸水で不安な思いをしている。市として具体的な対策を。</li> <li>・街灯をもっと増やしてほしい。</li> <li>・防災訓練のとき、前提として「津波の心配なし」となっている。避難先は海に向かって行くところにあるが、実際に津波が襲ってきた場合、どこに避難すればいいのか。近くに西山断層もある。もっと真剣に避難先の確保を検討してもらいたい。</li> </ul>	3	<p>安心安全分野の方針につきましては、P13に示す通りですが、ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>
29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの権利条例をつくってほしい。</li> </ul> <p>(学校・家庭で子どもたちが子どもらしく過ごせているのだろうか・・・)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーパークをいろんな地域につくってほしい。</li> </ul> <p>(あそぶ大切さが見直されている時代になっていると思う。)</p>	3	<p>子どもの居場所等に関する考え方につきましては、P10「1. 共育」の基本方針1(子どもの居場所や主体的な参加の機会を促進する)および基本方針3(豊かな体験を育み、社会に開かれた教育を推進する)に掲げています。本案は施策や事業の具体まで示すものではありませんが、本構想の方針に基づき、子どもが健やかに育つための施策や事業を今後検討してまいります。</p>
30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯が少なく暗い。</li> </ul> <p>人通りも少なく、夜、とても怖い。若い女の子を一人歩きさせられず、常に送迎が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの便が少ない。</li> </ul> <p>電車や駅からのバスへの乗り換えが不便。ミニバスで対応できないものか・・・。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮地嶽前の混雑</li> </ul> <p>光の道の時には臨時便などで対応してほしい。正月の運休が長すぎて通学に困っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨対策</li> </ul> <p>家の前が浸水する。大雨のたびに車を移動するが、移動先の駐車場が遠くて危険。</p>	3	<p>安心安全分野の方針につきましては、P13に示す通りですが、ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>
31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨対策をしてほしい</li> </ul> <p>家の前が浸水し困っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯不足</li> </ul> <p>街灯が少なくとても暗い。娘の帰宅時など、危険を感じる。安心安全な街にしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の避難先</li> </ul> <p>海に近いシルバーパークに行くのはとても不安。もし津波が発生したら危険。</p>	3	<p>安心安全分野の方針につきましては、P13に示す通りですが、ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する:1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
32	<p>(1. 共育について)</p> <p>①「地域に誇りを持つ」この文言はおかしい。誇りを持つかどうかは個人の心情の問題であり、「市民が誇りを持てるまち」であることが大事なのであって、誇りを持つ人に育てる・・・ような書き方は偏っている。</p> <p>同様に【2030年のイメージ】のところにも「郷土に誇りを持ち、愛する気持ちを養う学習」とあるが、愛するかどうかは個人の心の問題であり、この文言も外してほしい。</p> <p>②基本方針に、もう少し具体的な方針を入れる必要がある。「子どもの居場所」→「どの子にとっても安心して過ごせる場所」とするなど。野外でのあそび場の確保についてもきちんと「“プレーパーク”の実現」と入れなければ、計画段階で実現しなかった現状がある。</p> <p>③市内の子どもたちがイメージのように育ち、福津市に戻ってくる環境を整えるためにも「子ども条例」を子どもの参加参画を行い、市民の力も使って制定してほしい。このことも基本方針に入れるべき。</p>	2	<p>①ご意見のとおり、「誇りを持つ」「愛する」というのは個人の心情の問題でありますので、個人の気持ちを配慮した表現に修正します。</p> <p>【P10「1. 共育」の2030年のイメージ修正】 郷土の歴史や文化に関する学習も浸透し、たくさんの市民が関わって、郷土に誇りと愛着を持った次代の担い手が育っています。</p> <p>【P10「1. 共育」の取組方針修正】 郷土を愛する心と誇りを持てるような環境の中で、たくましく生きる力を・・・</p> <p>②③ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する: 1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
33	<p>7つのテーマ別目標について、2030年代に立ち至っているであろう取り巻く環境の変化に関しては想定が甘すぎる感が否めない気がするので各テーマ毎に意見を述べる。</p> <p>(テーマ1)未来の創造者が育つのは大切なこと。人づくりとは国の現政権のような経済に基軸をおいた小手先の事ではなく、「自分でモノゴトを考える力」を持った若者をいかに育てあげるかが最重要。</p> <p>また、日本全体の潮流としてある「都市へ、都市へ」の序列を払拭し、福津市の担い手として定着してもらうにはどうあればよいか、モノゴトをしっかりと考えられる若者に育った各個人個人の自己実現と同調した街の姿はどうあらねばならないのか、このことを具体的な実施内容として落とし込む必要がある。</p> <p>(テーマ2)地域活動に参画するには時間的制約が大きく役割を担えない住民が大多数。各自治会も高齢化が進み、維持運営そのものが不可能となり得る。危機意識も盛り込むことで多くの市民に当事者意識を持ってもらうことが肝要。</p> <p>(テーマ3)高齢者が益々増加する中で日頃の健康管理は重要な要件であり、医療費の増加を軽減するためにも地道な施策・活動を通して当事者意識の培養・教育が必須。</p> <p>(テーマ4)末端組織が適正に機能していないとこのテーマは全う出来ない。全市民に漏れが無いように仕立てあげる必要がある。</p> <p>(テーマ5)人口増に併せて制限なく住宅開発等が行われている実態。観光政策の重要性とその成功のためには景観条例の更なる充実と確実な施行が急がれる。</p> <p>(テーマ6)地域独自の産業の振興が必須要件。農業も漁業も現行の個人経営に留まらず、連動して立ち上がる地域商社で最大限の利益を確保。</p> <p>(テーマ7)具体的な実施計画が見えない。潜在資源を顕在化して、「是非とも行かないきゃ」の地に仕立てあげるには緻密な計算と仕組みが必要。</p> <p>(まとめ)これらの事を成功裏に持つていくためにはなるべく多くの市民に自分のことであるという当事者意識をいかに植え付けることが出来るかにかかっている。</p> <p>(市の将来像について)</p>	4	<p>国づくり、まちづくりの理念に関する高所からのご意見をいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>
34	<p>津屋崎6丁目、7丁目間にある在自川からの農業用水路が宅地周辺の雨水排水路となっている。</p> <p>周辺水田が次々に小規模開発されているが、調整池は1つもないため、雨水による道路冠水が度々ある。</p> <p>以前、少しの対処はあったが、その後も水田の開発は進み、冠水は続いているので、農業用水路と雨水排水を兼ねる側溝の機能改善として、雨水管設置などの対処を要望する。</p>	3	<p>安心安全分野の方針につきましては、P13に示す通りですが、ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する:1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
35	<p>一年前に中央二丁目から若木台に移った。静かで良い所だが、不便さを感じる。東福間駅は暗くて寒く、発券機も少なく利用しにくい。また、駅裏は夜は暗くて、女性、子供一人では歩くことができない。駅周辺には店もほとんどなく不便。買い物ができたり、おしゃれな店が駅内、周辺にあれば便利になり、楽し賑やかになる。</p> <p>イオンができ便利になったが、イオンだけが賑わい、福間、東福間駅は閑散としている。福間駅はきれいになったが、階段が多く、エスカレーターは狭く、使い易いとはいえない。(7. 観光振興)</p> <p>駅を降りて「宮地嶽神社」を感じるような雰囲気作りも大切にしてほしい。</p> <p>「まちづくり基本構想案」に本当に市民の意見が反映されるように広報に工夫してほしい。具体案がないと市民の方も意見が出せないことも多い。</p>	4	<p>第2次都市計画マスタープランの中で、東福間駅周辺地区を市の東部地域の拠点と位置づけ、地域活力の向上を目指すこととしています。</p> <p>観光振興に関しましては、観光基本計画を今後、策定予定です。</p> <p>いずれのご意見につきましても、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>
36	<p>①消防学校跡地→皆のいこいの場にしてほしい。福津の水産物、農作物、津屋崎の作家さんの作品などPRできるおしゃれな道の駅のようなもの公園やカフェがある場所に。市として、糸島のようにもっと福津ブランドの野菜をPR。</p> <p>②駅前空ビル→若手の起業する人をバックアップして安く入居してもらおう</p> <p>③福津市内の交通→バスの充実を。不便すぎ。切実。</p>	3	<p>本案は市がめざす将来像とその実現に向けた7つのテーマごとの目標像、取組方針を示すとともに、分野別計画の方向性を束ね、分野間の関連性を示す役割を担うものです。</p> <p>施策や事業の具体まで示すものではありませんが、ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、消防学校跡地につきましては、県の財産であることから、市が主体的に活用を検討する立場にありません。</p>
37	<p>資源ゴミ(不燃物ゴミ)の回収は自治会の仕事になっているが、これから高齢になってくると収集の当番も負担になってくる。</p> <p>「自治会の資源ゴミ収集は地域住民の親睦を図る為だ」と市は言っているが、自治会行事への参加をめぐり、自治会内で争いが起きたこともある。</p> <p>戦前の日本の隣組の村八分意識を利用して、市が自治会をうまく利用しようとするのは大変危険なこと。</p>	3	<p>今回は福津市まちづくり基本構想(案)に対するご意見を募集したものであり、提案されたご意見はその趣旨から対象にならないものと考えますが、それぞれの内容に対する市の考え方は次のとおりです。</p> <p>市は施策や事業を行う際は市民の皆様との協力が欠かせません。地域分別収集も同じく、自治会の皆様の協力のもと運営、実施されております。</p> <p>市は、地域分別収集の運営において支障が出るような案件が生じた場合、他の自治会の運営状況も見極めたうえ、必要と判断した際に改善をすすめていきます。</p> <p>ご指摘の地域分別収集運営における高齢化問題は、事業開始当初には表面化しておりませんでしたので、今後の協議等の際の参考とさせていただきます。</p>

No.	提出された意見(概要)	対象事案に反映する:1 一部する:2 しない:3 一部反映済み:4 反映済み:5	市(実施機関)の考え方
38	<p>「福津市まちづくり基本構想(案)」について、以下の点を十分検討し、実施計画とどうしつかりと関係付けていくのか、実現できるのか、審議会で行ってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郵便用市の封筒が北九州市の業者を通して。福津市での地消地産とすべき。</li> <li>・東洋経済社の「住みよさランキング2018」では福岡県1位・全国12位と高い評価であり、自信を持って取り組んでほしい。</li> <li>・快適度(汚染対策、公園面積など)は2位でアピールできる。</li> <li>・安心度は9位で、前年より上がっている。</li> <li>・富裕度(財政力)は539位で、地消地産や企業誘致の取り組みが必要。</li> </ul> <p>以上のことを理解した上で、誰もが読みやすい、理解しやすい物にしてほしい。</p>	3	ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。
39	<p>2030年 あふれる あい、ふくつ 福津市まちづくり基本構想に関するご提案 (福津市まちづくり基本構想(案)全般に対するご提案)</p>	4	<p>地産地消、産業の循環に関する考え方につきましては、P15「6. 地域産業」の2030年のイメージに掲げています。</p> <p>その他、ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p> <p>また、ご提案いただいた構図化やキーワード、SDGsのアイコン活用など、基本構想を市民と共有する取組みにおいて参考とさせていただきます。</p>
40	<p>将来は こんな街になってほしい 福津市 (福津市まちづくり基本構想(案)全般に対するご提案)</p>	4	<p>観光に関する考え方につきましては、P16「7. 観光振興」の2030年のイメージに掲げています。</p> <p>その他、ご提案いただいた考え方等につきましては、具体的な施策や事業の立案の際の参考とさせていただきます。</p>

※いただいたご意見は紙面の都合上、内容を要約しています。

※「市の将来像(案)」に対するご意見につきましては、「まちづくり基本構想について語り合う会」でのご意見として別に整理しています。